

【くらし文化部】

部を構成する課等	課等の主な役割
地域共生推進課	・地域共生社会の実現に向けて、重層的支援体制整備を進め、自治活動や市民活動を応援しています。 ・法律・消費生活相談を行っています。
観光商工課	・観光・商工業の振興、多文化共生社会や男女共同参画社会の実現、大学との連携を行っています。
環境課	・良好な生活環境に向けて、脱炭素社会の実現、ごみの収集と減量の啓発、自然環境の保全を行っています。
安心安全課	・市民の安心安全な暮らしに向けて、防犯や交通安全、コミュニティ交通、防災や消防活動を行っています。
生涯学習課	・豊かな人間育成に向けて、文化芸術や生涯学習の普及、文化財の保護やスポーツの振興を行っています。

令和6年度 部の重点取組

地域のつながりづくりや孤立対策を進めます

小学校区ごとに配置する地域共生担当とCSW(コミュニティ・ソーシャル・ワーカー)が両輪となって、地域のつながりづくりや社会参加に向けた重層的支援体制整備に取り組みます。

(令和6年度振り返り)

地域共生担当とCSWを6つの小学校区ごとに配置し互いに連携しながら、地区社会福祉協議会や受理会議、各種サロンなど様々な地域の会合や催しなどに参加して困り事の相談や関係性づくりなど、地域ごとに特色のある地域づくりを行いました。また、相談者の悩みごとを傾聴し、必要に応じて法律相談や司法書士相談、消費生活相談などの適切な専門相談を活用し、「相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を軸とする重層的な支援体制整備に取り組みました。

地域資源を活かした長久手の観光を充実します

市の観光PRを充実させるため、観光の中心を担う観光交流協会と連携し、官民が協働した観光事業を実施します。また、「観光交流基本計画」を見直し、地域資源を活かした観光戦略づくりに取り組みます

(令和6年度振り返り)

観光戦略の策定に向けて、基礎調査を実施し、市の観光の現状整理及び課題を見出しました。その

調査結果を分析しながら令和7年度では、専門家も交えて「観光戦略アクションプラン」を策定します。

地域全体でゼロカーボンを進めます

地域全体でゼロカーボンを推進していくため、「地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定し、共通目標や市民、事業者、市が取り組むべき施策や行動を示します。

(令和6年度振り返り)

令和7年度の策定完了に向け、6年度は計画の骨子案を作成しました。また、策定にあたり、学識経験者や事業者を委員とした、脱炭素アドバイザー会議を開催しました。

公共交通ネットワークの改善に取り組みます

公共交通ネットワークの改善に向けて、新たな移動手段として、市東部でデマンド交通(利用者が電話などで乗車を予約する交通手段)の導入に向けた実証実験を行い、利便性の向上に取り組みます。

(令和6年度振り返り)

令和6年10月から2か月間のデマンド交通の実証実験を行ったところ多数の利用が認められ、N-バス東部線沿線エリアにおけるデマンド型交通の有効性が確認できました。令和7年度も引き続き、公共交通ネットワークの改善に向け、2回目の実証実験を行い、併せて、N-バスの利便性向上を検討していきます。

長久手の歴史の学びの場と交流の場を整備します

国指定史跡長久手古戦場や小牧・長久手の戦いを後世に継承し、歴史文化を活かした魅力ある公園とするため、古戦場公園の再整備を進め、ガイダンス施設の建設工事を実施します。

(令和6年度振り返り)

国指定史跡長久手古戦場や小牧・長久手の戦いのガイダンス施設となる「長久手古戦場記念館」の建設工事を進めるとともに、展示物の制作業務に着手しました(整備工事の進捗率65%)。令和7年度も引き続き、財源確保に努めながら、建設工事及び展示制作業務を進め、令和8年4月に長久手古戦場記念館をオープンする予定です。